



## 【教育 GP】原田先生フィールドワークゼミナール

### クリーンアップネットワーク ビーチクリーン 土佐 代表梅田アキ様によるご講演

6月1日(火)の原田ゼミナールにてクリーンアップネットワーク ビーチクリーン 土佐 代表の梅田アキ様にご講演をいただきました。

ビーチクリーン土佐の主な活動内容はその名の通り、春と秋の調査型ビーチクリーン(二色浜)や、春と秋の出張ビーチクリーン(高知県・東洋町・野根海岸)、月一回のビーチクリーン(二色浜)、「ふるさと清掃運動会」に参加しての川ゴミのクリーンアップや講演会等での勉強会です。

今回のご講演では、ビーチクリーンの際に収集した漂着ゴミをいくつかお持ちいただきました。釣り針、広島県で使われている牡蠣の養殖に使う漁具、糖尿病のインスリン投与に使うペン型注射器の針先等の医療ゴミ、大量のレジンペレットがあり、実際にこれらの漂着ゴミを目の当たりにし、これらがビーチに落ちていることを考えるととても恐ろしく感じました。ちなみにレジンペレットとは最近ビーチで見られることが多くなったゴミの一つで、世界中で海の環境問題として注目されているビーズのような外見のプラスチックの玉です。その正体は、プラスチックの半製品であり、これを溶かして整形し、さまざまな道具や機材を作るものです。レジンペレットは、砂の上ではほとんど目立たないので、普通のゴミよりも問題が少ないのではないかとと思われるかもしれませんが、一番の問題は海に浮かんでいるこの粒を餌と間違えて飲み込む動物がおり、魚や海鳥の消化器の中から多くのレジンペレットが発見されているという点にあります。

ゴミは意識して初めて気づくことができます。大きいゴミはすぐに気付き、取り除くときれいになったような気がします。しかし、植物や物の陰などに隠れていたり、小さいゴミはそこら中に落ちています。

レジンペレットのようなゴミを出してしまっているのも私たち人間だと思えば色々と考えてしまいます。

皆さんもこの機会に一度ゴミ問題を考えてみませんか。

例えばゴミ拾いに行くのは大変だけど何か地球のために役立ちたい・・・。  
という場合にはまずできることからやってみましょう。例えば重曹の石鹼を使用し食器やお風呂を洗う、環境に優しい無添加石鹼等で手や体を洗う、ゴミのリサイクルはしっかりと行う等々・・・。

ひとりひとりの気づきでみんなの地球を大切に！！



クリーンアップネットワーク ビーチクリーン 土佐

活動場所・活動案内：ブログサイト「子供達にきれいな海岸を」 <http://blog.zaq.ne.jp/bctosa/>